



平成 23 年 5 月 11 日

各 位

会社名 太平洋セメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 徳植 桂治
(コード番号 5233 東証第 1 部、福証)
問合せ先 執行役員総務部長 笠村 英彦
(T e l 0 3 - 5 5 3 1 - 7 3 3 4)

特別損失の発生に関するお知らせ

平成 23 年 3 月期決算において、下記のとおり特別損失を計上しますので、お知らせいたします。

記

1. 災害による損失の計上

3 月 11 日に発生した東日本大震災によって当社および連結子会社の一部において、棚卸資産、製造設備および出荷設備などに損傷等の被害が発生しました。これに伴い、平成 23 年 3 月期において棚卸資産の滅失損失、固定資産の減損損失および復旧費用の見積額等を特別損失として、個別で 8,269 百万円、連結で 9,206 百万円計上いたします。

2. 投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の計上

当社が保有する投資有価証券及び関係会社株式のうち、時価が簿価に比べて著しく下落し、その回復が困難であると認められたものについて、平成 23 年 3 月期決算において減損処理による投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損を計上いたします。

平成 23 年 3 月期の投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の総額

	連結	個別
(A) 平成 23 年 3 月期第 4 四半期会計期間 (平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の総額	△361 百万円 (戻入益)	1,609 百万円
(イ)平成 23 年 3 月期 (平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の総額	1,842 百万円	4,003 百万円
(ロ)直前四半期 (平成 23 年 3 月期第 3 四半期) 累計期間 (平成 22 年 4 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日まで) の投資有価証券評価損及び関係会社株式評価損の総額	2,203 百万円	2,393 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結	個別
(B) 平成 22 年 3 月期末の純資産の額	188,187 百万円	106,306 百万円
(A/B×100)	△0.2%	1.5%
(イ/B×100)	1.0%	3.8%
(C) 平成 22 年 3 月期の経常利益額 (個別) 最近 5 事業年度の経常利益平均額 (連結) ※	31,898 百万円	6,643 百万円
(A/C×100)	△1.1%	24.2%
(イ/C×100)	5.8%	60.3%
(D) 最近 5 事業年度の当期純利益の平均額※	10,798 百万円	1,568 百万円
(A/D×100)	△3.3%	102.6%
(イ/D×100)	17.1%	255.3%

※最近事業年度の経常利益及び当期純利益が 10 億円未満であるため、最近 5 事業年度の経常利益額及び当期純利益額の平均額としております。(赤字の事業年度は、ゼロとして計算しております)

3. 今後の見通し

上記特別損失は、本日公表いたしました「平成 23 年 3 月期決算短信」に反映しております。

以 上